

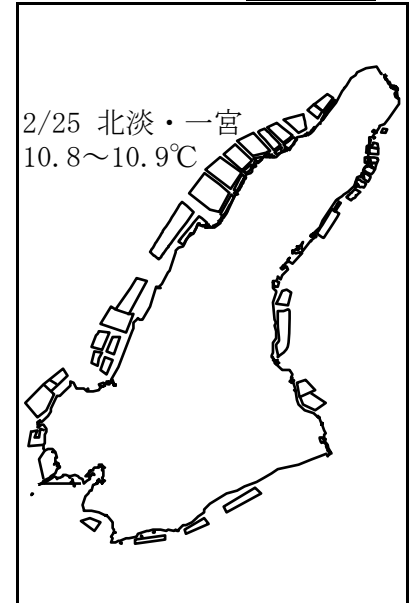
兵庫県のり漁場環境情報 (淡路周辺海域 14号)

2020年 2月27日発行

淡路周辺海域全般に珪藻の発生は少ない状況にありますが、播磨灘・大阪湾とも全体的に栄養塩が低下していることから、窒素は淡路西浦及び東浦で概ね1~2 $\mu\text{g-at/L}$ と低く、淡路南浦において2~3 $\mu\text{g-at/L}$ と減少していました。

(珪藻) 珪藻は西浦でコシノディスカスが散見される程度、東浦でキートセロスが僅かに確認される程度と少ない状況。栄養塩が播磨灘全体的に低下しており、大阪湾においてもキートセロスを中心とした小型珪藻による赤潮が発生している海域もあり、湾全体で低下している。このことから、淡路周辺海域全般に栄養塩は前回(2/19)調査より減少している。

水温図



		前回値	今回値	平年値	昨年値
東浦地先	窒素	2.8	2.0	2.8	2.5
	リン	0.37	0.37	0.29	0.30
西浦地先	窒素	3.0	1.9	2.0	2.5
	リン	0.49	0.41	0.32	0.29
南浦地先	窒素	2.9	2.0	3.0	3.5
	リン	0.54	0.41	0.35	0.36

(2/19) (2/26)

栄養塩 (窒素) 図

2020年 2月27日調査

